

椎弓形成術を受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院:1病日	2病日	3病日	4病日	5~8病日	9~14病日	15~17病日:退院
	手術1日前	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3~6日目	手術後7~12日目
達成目標	・手術後の経過について理解できる		・合併症の症状がない ・麻痺の進行がない ・痛みによる苦痛がない		・離床ができる		・退院指導の内容を理解できる ・創部の感染徴候がない
内服	・薬剤師が、持参薬及び服薬状況について確認します			・痛み止めを1日2回、朝・夕食後に内服します(7日間) ・胃薬を朝食後に内服します(7日間)			
手術		手術 					
注射		・点滴をします 			・点滴を抜きます		
検査	・採血  ・身長・体重測定 		・採血 	・採血 		・採血(手術後3日目)  ・採血/レントゲン(手術後7日目)	・採血/レントゲン(手術後14日目) ・体重測定(退院日) 
処置		・弾性ストッキングを着用します	・フットポンプをつけます ・手術室で尿の管を入れます ・手術室で創部にドレーン(管)を入れます ・心電図、酸素飽和度モニターをつけます		・フットポンプを外します ・尿の管を抜きます ・創部のドレーンを抜きます ・創部を確認します	・弾性ストッキングを脱ぎます ・創部を確認します	
食事	・夕食後は、指示された時間から、飲食はできません	・絶食です ・指示された時間まで飲水はできません 	・術後6時間後、医師の指示で少量の飲水ができます	・朝食(常食)から開始します	・制限はありません 		
活動・安静	・制限はありません	・病棟内で過ごしてください 	・ベッド上安静です ・身体の向きを変える時は看護師が助します ・排便はベッド上で行いますので、ナースコールでお知らせください	・頸椎カラーを装着後は、ベッドの頭元を上げられます ・医師の許可後は、ポータブルトイレを使用できます	・ドレーン抜去後は、頸椎カラーを装着し、歩行を開始します ・初めて歩くときは看護師が付き添いますので、ナースコールでお知らせください ・頸椎カラーを装着し、トイレは歩いて行けます		
清潔	・シャワー浴をしてください 	・洗面、歯磨きを済ませてください	・洗面、歯磨きを助します	・身体を拭きます		・シャワー浴用の頸椎カラーをつけて、シャワー浴ができます	
リハビリ				・リハビリテーションが始まります 			
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が治療の説明をします ・手術室の看護師が、手術に伴う確認や諸説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・転倒・転落予防について説明します ・術前オリエンテーションを行います ・集中治療室入室オリエンテーションを行います		・手術後、医師の説明があります 				・「頸椎の手術を受けられた患者さんへ」のパンフレットを用いて、退院後の生活について説明します
その他	・同意書は職員にお渡しください ・手足の爪を切り、マニキュアは落としてください ・化粧は落としてください ・深呼吸、咳嗽、床上運動などの術前訓練をします ・手術に必要な物品を確認します ・手術のため、後ろと横の髪の毛を刈り上げる必要があります。病院内の理容室でカットできます(3000円程度) ・頸椎カラーの代金は、保険診療外となるため一旦自費となりますが、健康保険給付の申請後に払い戻しがあります。申請用紙は業者がお渡しします	・手術衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリ等は外し、各自保管してください。メガネと補聴器は必要時、手術室までつけていきます ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください ・ご家族は、2階デイルーム・面談室で待機してください。場所を移動される時は必ず職員へお声掛けください	・集中治療室に入室します ・入室中のご家族は、集中治療室前の家族控室をご利用ください	・痛みがあれば鎮痛剤を使用しますので、我慢せずにお知らせください ・頸椎カラーの接触面が赤くなったり、痛みがある時はお知らせください ・状態に合わせて病室に移動します			

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がございましたらいつでもお尋ねください。